

東京学芸大学基金  
海外短期プログラム等参加支援事業（2019年度）募集要項

1 事業目的

本学では、グローバル化に基づく教育課題に対応する力を持った教員・教育支援者を養成することを第3期中期目標において掲げることとし、さらなる学生の海外留学を推奨することとしています。

本事業では、東京学芸大学基金を活用して海外協定校等で実施される短期プログラム等に参加するための渡航費等の支援を行うことにより、本学学生が海外留学への第一歩として当該プログラムに積極的に参加することを促すことを目的として実施するものです。

2 対象となるプログラム

- (1) 本学協定校等において実施される海外短期プログラム（別添）
- (2) 国際戦略推進本部が認める海外留学プログラム
- (3) 外国人留学生の受入れとグローバル人材の養成プロジェクト実施委員会が実施する海外研修プログラム

\* (1)、(2)、(3) ともに教員が引率するプログラムも含め、全て参加学生からの応募とします。

\* (2) については、5日間以上（往復の渡航に係る期間は含みません）のプログラムを対象とし、国際戦略推進本部において本事業の目的に合致するプログラムであるか審査の上、支援の対象を決定します。

3 支援の対象

本学に在学する正規生（学部生、専攻科生、大学院生（修士課程、教職大学院、博士課程））とします。

\* 休学期間中の者は支援の対象としません。

\* 本学に在学する正規生であっても、現に在留資格として「留学」となっている外国人留学生が母国に渡航する場合など、本事業の目的である「海外留学の第一歩」となる参加であると認められない場合は支援の対象としません。

4 支援額

支援対象事業が実施される地域・都市により、1回の支援額は以下の金額となります。ただし、「2 対象となるプログラム」のうち(2)に該当するプログラムの場合には、8日間未満（往復の渡航に係る期間は含みません）のプログラムは以下の金額から2割を減じた金額とします。

金額は次ページのとおり。

支援対象 区 分	地域・都市名	支援額
I	アビジャン、アブダビ、クウェート、サンフランシスコ、シンガポール、ジ ッダ、ジュネーブ、ニューヨーク、パリ、モスクワ、リヤド、ロサンゼルス、 ロンドン、ワシントン	100,000 円
II	・北米 ・欧州 ・中近東(アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、ウクライナ、ウズ ベキスタン、エストニア、カザフスタン、キルギス、グルジア、クロアチ ア、コソボ、スロバキア、スロベニア、セルビア、タジキスタン、チェコ、 トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、ベラルーシ、ポーランド、 ボスニア・ヘルツェゴビナ、マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、モ ルドバ、モンテネグロ、ラトビア、リトアニア、ルーマニア、ロシアを除 く) 【主な都市】 アムステルダム、アンカレッジ、ウィーン、ヴァンクーバー、エルサレム、 コペンハーゲン、シアトル、シカゴ、チューリッヒ、トロント、ニューオリ ンズ、ハンブルグ、フランクフルト、ブラッセル、ホノルル、ボストン、マドリ ッド、モントリオール、ローマ	80,000 円
III	支援対象区分 I、II、IV以外の地域 【主な都市】 ウェリントン、クアラルンプール、サンクトペテルブルク、シドニー、ジャ カルタ、ソウル、ソフィア、タシケント、バンコク、プラハ、ブダペスト、マ ニラ、メルボルン、ヤンゴン	70,000 円
IV	・アジア(インドシナ半島(シンガポール、タイ、ミャンマー、マレーシア を含む)、インドネシア、大韓民国、東ティモール、フィリピン、ボルネ オ、香港を除く) ・中南米 ・アフリカ 【主な都市】 カイロ、ケープタウン、サンパウロ、上海、台北、ナイロビ、ブエノスアイ レス、北京、メキシコシティ、リオデジャネイロ、リマ	60,000 円

## 5 支援総額

平成 31 年度 1, 0 0 0 万円以内

## 6 申請方法

「7 申請期限及び結果通知」記載の申請期限までに、別紙 1「東京学芸大学基金  
海外短期プログラム支援申請書」を国際課に提出してください。提出にあたってはあ  
らかじめ指導教員の記名・押印を必ず受けてください。

なお、「2 対象となるプログラム」のうち(2)に該当するプログラムの場合には、

必ずプログラム概要の分かる資料を添付してください。また、(2)のうち本学教員の引率プログラムの場合には、指導教員に加え、引率教員の記名・押印も受けてください。

## 7 申請期限

	支援対象プログラム実施期間	申請期限
第1回	2019年4月1日～	2019年7月31日(水)
第2回	2020年3月31日	2020年2月12日(水)

※申請期限内であれば、実施後の申請も可能とします。

## 8 報告書の提出など

支援対象が決定した学生は、参加プログラムの終了後、別紙2の「海外短期プログラム参加報告書」、「債主登録データ票」及びプログラムに参加した証明書類(修了証)のコピー(「2 対象となるプログラム」(2)のうち本学教員の引率プログラムの場合には、証明書類に替えて参加報告書に引率教員の記名・押印を受けてください。)を国際課に提出してください。

※参加報告書等の提出を受けた後、債主登録データ票に記載された金融機関に支援額の振り込みを行います。

※なお、参加報告書以外に留学説明会での発表など派遣留学促進のための行事等へ協力いただくことがあります。

## 9 その他

- (1) 支援対象事業が JASSO 奨学金事業として採択された場合は、JASSO 奨学金の支給を優先します。
- (2) 支援は1学生に対し本学学部在学中に1件、大学院在学中に1件とし、複数件の支援は行いません。ただし、1件のプログラム実施期間が1か月以上の場合は、状況により複数回の支援を行うことがあります。
- (3) 学生後援会から支援される留学準備金・留学支援金、研修留学等奨励費との併給はできません。
- (4) 海外の学会発表参加を目的としたものは、本事業の対象としません。大学院教育学研究科教育研究奨励事業、連合学校教育学研究科研究奨励事業等の活用を検討ください。
- (5) プログラム参加に際しては、保護者の了解を得るとともに、海外留学保険の加入や渡航時の危機管理対応にも十分留意してください。

## 東京学芸大学 協定校等サマースクール・短期語学研修一覧

2019.3.27 現在

大学名 (主催者)	プログラム名	期 間	申込期限	費 用	定員	内容/備考
ソウル教育大学校	夏季・韓国短期留学プログラム	8/8-17	学芸ポータルお知らせに後日掲載	150,000 円(予定。宿舍等を含む。渡航費別)	未定(数十名程度)	韓国語・社会文化・教育現場訪問
北京師範大学	中国語・夏季短期留学プログラム	8 月中・下旬頃 (予定。2週間程度)	学芸ポータルお知らせに後日掲載	198,000 円程度(往復航空券代、学費、活動費、宿舍費等を含む)	未定(15 名程度)	中国語学習、異文化理解及び体験プログラム ※単位認定あり
ソウル教育大学校・公州大学校	韓国短期留学プログラム	9 月中旬、3 月中旬頃(年2回予定。各1週間程度)	学芸ポータルお知らせに後日掲載	150,000 円程度(予定。宿舍、食事、貸し切りバス費用等を含む。渡航費別)	未定	韓国語・社会文化・教育現場訪問
香港中文大学	中国語(北京語)サマースクール	8/4~24	5/10	授業料無料 申込費、寮費等 約 130,000 円 (渡航費別)	特になし	中国語プログラム、北京ツアー(オプション)
国立台湾大学	サマースクール	7 月~8 月 (プログラムにより、2~5 週間)	4/24	US \$ 2,700 程度(渡航費別) 申込金 US \$ 300(渡航費別)	プログラムによる	中国語集中講座、台湾の文化等
ハンブルク大学	サマープログラム	8/1-31	1 月末	€1,500 (宿泊・教科書・1ヶ月定期第込み、渡航費別)	10	・日本人の学生を対象に開発した会話中心のドイツ語集中講座 ・参加者には出発前の春学期中に、川手教授が事前準備セミナーを2~3 回行う ※単位認定あり

大学名 (主催者)	プログラム名	期 間	申込期限	費 用	定員	内容/備考
キャンパス・フランス(フランス政府留学機関)	夏期フランス語語学研修	8/5-8/30 9/2-9/27	5/17	・Homestay €2500 ・Dormitory €2100	10名程度	・初級～中上級フランス語集中講座 ・サン＝エティエンヌ大学, グルノーブル大学の附属語学学校で実施 ※単位認定あり
西シドニー大学	短期英語語学研修 4Week English Language Study Tour	9/14-10/13 (4週間)	5/31	470,430円(往復渡航費含む)	10名程度	・全てホームステイ(空港までの送迎あり) ・様々なアクティビティやセミナーのオプションがある ※単位認定あり
モナッシュ大学 (CIEE:国際教育交換協議会)	短期海外語学研修 (オーストラリア, メルボルン)	30日間 2月中旬～3月中旬	11月末	約55万円(往復渡航費含む)	10名程度	・国立7大学合同実施 ・全てホームステイ ・特にアウトプット(スピーキング, ディベート, ディスカッション)を多く取り入れる ・現地の大学生との交流, 日本語授業への参加, 学校訪問など
ACEJ (アメリカン・カルチュラル・エクステンジ・オブ・ジャパン)	春・夏休み短期語学研修	2～8週間	出発の3ヶ月前	1ヶ月40万円～60万円前後(授業料, 往復航空券代, 滞在費, 食費, 入学金, 教科書代, 留学生保険料, 空港送迎費, 送金手数料, 小遣い等を含む)	特になし	英語研修(レベル別少人数クラスで各国の留学生と学ぶ)+アクティビティ(放課後・週末のイベントや小旅行)+ホームステイ(現地の文化や生活スタイルを直に学ぶ)
JSAF (日本スタディ・アブロード・ファウンデーション)	長期語学・学部留学	1学期～ 1学年間	②出発の 10ヶ月前	②1学期(US\$10,500～39,500), 1学年(US\$20,000～69,500)※アメリカの例(授業料, 大学関係費, 滞在費, 食費, 入学許可取得手続き, 留学サポート経費含む)※航空券, 留学生保険料, お小遣い別	1大学に 1～6名	JSAFと協定を結ぶ12カ国100大学への派遣留学プログラム。現地大学キャンパス内での語学留学・学部授業の履修・単位取得を目的とする

※平成27年度から本学の海外協定校等で実施される上記の短期プログラムに参加する学生に、在学中1回に限り、東京学芸大学基金より参加費用の一部支援を行います。参加日数、渡航地域等の条件により60,000円～100,000円の支援を行います。(平成27年度～平成31年度までの5年間限定の事業です)

※詳細及び申請書、報告書は、大学HP及び学芸ポータルに掲載します。

国際戦略推進本部長 殿

## 東京学芸大学基金海外短期プログラム支援申請書

年 月 日

協定校等において実施される海外短期プログラムに参加するため「東京学芸大学基金海外短期プログラム支援」を希望します。

学生氏名		学生番号	
所属・学年			
プログラム実施校	支援対象区分： I ・ II ・ III ・ IV		
	渡航先大学等名：		
	プログラム名：		
	実施期間：		
連絡先	携帯電話：		
	E-mail (PC)：		
	E-mail (携帯)：		
本学における交換留学 の経験の有無	有 ・ 無		
本事業による大学基金 からの支援の有無	有 ・ 無		
備考			

※「2 対象となるプログラム」のうち(2)に該当するプログラムの場合には、必ずプログラム概要の分かる資料を添付してください。また、(2)のうち、本学教員の引率プログラムの場合には、指導教員に加え、以下に引率教員の記名・押印も受けてください。

上記確認しました。

指導教員記名・押印 \_\_\_\_\_ 印

引率教員記名・押印 \_\_\_\_\_ 印

個人用

債主データ登録票 ( 新規 ・ 変更 )

どちらかに ○

コード ( ← 財務施設部経理課支出担当係にて記入 )

必須:基本データ(提出ご本人記入欄)

身分	1. 常勤教職員 2. 非常勤講師 3. 非常勤職員 4. 東京学芸大学学生(学生番号: ) 5. その他				
フリガナ					
氏名					
生年月日	S・H	年	月	日	
郵便番号	—				
住所					
	<input type="checkbox"/> ← この住所が住民票記載の住所である場合にはこちらに○を入れてください				
電話番号	-	-			

必須:提出係記入欄

提出年月日	平成 年 月 日
提出係名	国際課短期留学係
内線番号	内7728

☆ 記入をされる方へ ☆

- ・ 基本・銀行データを遺漏のないように記入してください。
- ・ 銀行データについては、お手持ちの預金通帳などを参照のうえ、お間違のないように記入願います。また、提出内容に変更が生じた場合は速やかにお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

★ 提出係の方へ ★

- ・ 提出年月日・係名・内線番号を遺漏のないように記入してください。
- ・ 内容をご確認のうえ提出願います。

必須:銀行データ(提出ご本人記入欄)

銀行コード					店コード			
銀行名	銀行 信用金庫 信用組合			支店名	支店 出張所 本店			
預金種別	普通預金	当座預金	貯蓄					
口座番号								
フリガナ								
口座名義								